

第9回研究会「牧畜社会におけるエスニシティとエコロジーの相関」 —EE 科研 2021 年度研究会— ご案内

- 日時：2021年7月24日（土）
- 形式：Zoom を利用したオンライン研究会

■趣旨

EE 科研成果の一環として、2020 年度においては、図書『牧畜を人文学する』を刊行した。科研の最終年度となる2021 年度においては、ビジュアルな面から研究を促進していきたい。本研究会は2部構成となる。第1部では外部講師として新鋭の歴史学者と人類学者をお招きし、『牧畜を人文学する』を批評していただく。第2部では牧畜の「あゆみ」「はたらき」「ねうち」について議論を交わし、牧畜研究の拡張可能性を展望していく。

■プログラム

【第1部】合評会（09:00～12:00、公開）

- ◎対象：シンジルト／地田徹郎（共編著）『牧畜を人文学する』名古屋外国語大学出版 2021
書籍情報：<https://www.hanmoto.com/bd/isbn/9784908523298>
- ◎評者：岩本佳子（長崎大学）、宮本佳和（国立民族学博物館）

- 【1】趣旨説明：シンジルト（熊本大学）09:00～09:05
- 【2】コメント1：岩本佳子（長崎大学）09:05～09:55
伸び縮みする「境界」——オスマン朝における遊牧民歴史学的研究の視点から
【休憩】09:55～10:00
- 【3】コメント2：宮本佳和（国立民族学博物館）10:00～10:50
国家の統治と「牧畜民的」生き方——南部アフリカの人類学的調査研究の視点から
【休憩】10:50～11:00
- 【4】執筆者たちによるリプライ：11:00～11:30
- 【5】総合ディスカッション：11:30～12:00

【第2部】発表会（13:00～17:00、非公開）

<セッション1 牧畜のあゆみ（13:00～14:00）>

- 【1】秋山徹（早稲田大学）
ユーラシアの心臓部、天山の山嶺から——牧畜民の来し方、いま、そして行く末は？
- 【2】井上岳彦（北海道大学）
軍馬、羊毛、ステーキ——カルムイク草原の飼養目的はいかに変化したのか？
- 【3】岩本佳子（長崎大学）
牧畜民とオスマン朝、そして現代——牧畜の記憶はどう語り継がれ、扱われてきたのか？
- 【4】田村うらら（金沢大学）
トルコ遊牧民ユルックの現在——いかに移動を生き抜くか？
【事実確認】14:00～14:05
【休憩】14:05～14:10

<セッション2 畜畜のはたらき (14:10~14:55) >

【5】地田徹朗 (名古屋外国語大学)

カザフスタン・小アラル海地域での畜畜——畜畜が災害復興に果たした役割とは何か？

【6】宮本万里 (慶応義塾大学)

ヒマラヤでヤクと生きる——ブータンの畜畜民にとって境界とは何か？

【7】上村明 (東京外国語大学)

モンゴルの乳しぼり——畜畜民と家畜の心は通じるか？

【事実確認】 14:55~15:00

<セッション3 畜畜のねうち (15:00~15:45) >

【8】波佐間逸博 (東洋大学)

ナイル遊牧民のリズミカルな日々——おまえたちは牛の声で歌っているか？

【9】田川玄 (広島市立大学)

エチオピア畜畜民の祝福にあふれた老人式——どのように人生を仕上げるのか？

【10】シンジルト (熊本大学)

オイラト、動植物、無生物——畜畜民的な「共生」とは？

【事実確認】 15:45~15:50

【休憩】 15:50~15:55

<コメント (15:55~16:30) >

石井雅 (風響社)、シンジルト

<総合ディスカッション (16:30~17:00) >

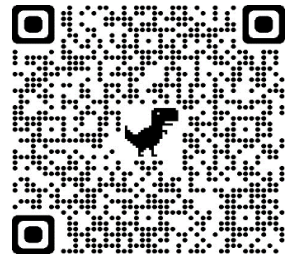
■お申し込み方法

公開となる第1部に参加される方は、2021年7月22日(木)までに、以下のフォームに記入の上お申し込みください。

<https://forms.gle/fazWZkvXC6VkyZwy8>

あるいは直接右側のQRコードにてお申し込みください。

23日(金)に、登録されたメールアドレス宛に、研究会Zoom情報をお送りしますので、お待ちください。



■お問い合わせ先

シンジルト [shinjilt\[at\]kumamoto-u.ac.jp](mailto:shinjilt[at]kumamoto-u.ac.jp)

■主催

・熊本大学文学部文化人類学研究室

<https://www.let.kumamoto-u.ac.jp/ihs/soc/anthropology/>

・科学研究費補助金・基盤研究B(海外)

畜畜社会におけるエスニシティとエコロジーの相関

<https://www.let.kumamoto-u.ac.jp/ihs/soc/anthropology/shinjilt/ee-project/>